

# キミの声 人とキカイの 未来をつくる

*Let's get carved out the future with your voice.*



Advanced Media, Inc.

#音声認識でつくりたい未来へ

株式会社アドバンスト・メディア



## 仕事において アミボイスを使うことが アタリマエの新たな日常を創る

代表取締役会長兼社長  
代表執行役員  
鈴木 清幸



私たちは、「人とキカイとの自然なコミュニケーションを実現し、豊かな未来を創造する」というビジョンのもと、ビジネスを音声認識エンジンの分野特化(領域特化)から始めて、顧客集団への特化、すなわち、集団の目的やその必要性を叶えるようなAI音声認識・アミボイスのアプリ/サービスを開発し市場に投下することにより市場展開・拡大を推し進めてきました。

そのような中で、昨今の目覚ましい生成AIの進化により私たちが提唱するAISH(アイッシュ)※1の時代の幕が切って落とされ、音声をベースとしたAIとのナチュラルコミュニケーションの時代の到来も予感できるようになってきました。いよいよ、私たちのやるべきことを叶えるチャンスが到来しています。

私たちは、創業以来の長年にわたる領域特化をベースとした進化により日本語の音声認識エンジンではどこにも負けないという立ち位置を築いてきました。そして、今やその強みをより強固なものにし、仕事においてアミボイスを使うことがアタリマエの新たな日常を創ることが私たちのやるべきことです。

それには、音声認識やAIを活用したさまざまなアプリケーションやサービスを社会に提供するばかりでなく、それらの利活用スキルをも伝授し社会のサステナビリティをプロデュースする※2ことを必要とします。AIは人の仕事を奪うのではなく相棒となりお互いを高めあう存在です。人がそのようなAIにより、自身、あるいは、属する集団、そして、社会のサステナビリティをプロデュースすることにより良い社会の実現が可能であると考えています。

### 私たちのAISHにより世の中のAISHを連れてくる!

自らのスキリングの体験を世の中にプロデュース・オブ・サクセスとして伝えてゆくことに興味のある方はアドバンス・メディアに是非ご参集ください。

※1 AIが人を助けた、人がAIを使って能力を高める。そして、AIを超えた人の数智などお互いの優れた点を融合し「効率性や快適性を生み出すこと」。(AI Super Humanization)  
※2 個別顧客、あるいは、顧客集団がサクセスを得るようなトークの制作・実演や指導などのことをプロデュース・オブ・サクセス(PoS)という。

## Our Vision

私たちが目指すビジョン

アドバンス・メディアは、「キカイ」との自然なコミュニケーションを実現し、豊かな未来を創造します。

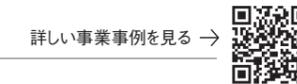
私たちアドバンス・メディアは、有用な最先端技術を広く社会へ普及させ、その実用化を通して既存概念を創造的に破壊し、全く新しい価値観・文化を構築することに挑戦してまいります。人がキカイに合わせない意思が伝達できないハードコミュニケーションの時代を人が自然に意思を伝えられるソフトコミュニケーションの時代へと変革する。そして、社会にとって、人にとって、真に「楽しく」「役に立つ」世界の実現を目指してまいります。

# HCIの実現

Human Communication Integration

## Our Business

私たちの事業領域



### 声が導く未来。 あらゆる業界で活躍するAI音声認識の力

「人とAIの優れた点を融合し、サステナブルな社会をプロデュースすることでより良い未来を実現する」音声認識のバイオニアとして、これまでさまざまな領域でビジネスシーンに変革を生み出してきました。「声で書く、声で動かす。」これからも人とキカイの自然なコミュニケーションを実現し豊かな未来を創造します。

#### VoXT One

国内シェアNo.1\*のAI音声認識AmiVoiceとChatGPT連携によるAI要約で、議事録業務を多角的にサポート。



#### AmiVoice® ISR Studio

AI音声認識を活用した音声対話により電話応対を自動化できる、ボイスボットのクラウドサービスで電話シーンをサポート。



#### AI Avatar AOI

さまざまなデバイス上で利用できるAI音声対話アバター。独自のAIシステムにより自然な対話でお客様対応を自動化。



## Strong Point

AmiVoiceの強みを見る →



私たちの強み

### POINT 1 国内シェアNo.1\* AI音声認識の圧倒的技術力

約30年にわたるデータとノウハウを活用した、高精度な音声認識。確かな技術力をご評価いただき、豊富な導入実績を誇ります。



### POINT 2 国内音声認識市場のバイオニア

1997年の創業以来、国内初の音声認識専門ベンダーとして市場を開拓。今後も市場を牽引し、人とAIが共に高めあう未来の実現を目指します。



### POINT 3 幅広い業種に特化した製品ラインナップ

ビジネス領域ごとにユーザーの声を徹底的に聞き、2万件以上の導入実績を持つ製品群。多岐にわたる業種、さまざまなビジネスシーンで役立つサービスを提供し、業務効率化・DX推進に貢献します。



### POINT 4 「共に育む」社風で生み出す豊かな人材力

リーダーとプレイヤーが業務を通して共に育つことを目指しています。そして課題発見・解決に特化した営業と、音声認識技術のプロであるエンジニアがワンチームで多様な解決策を提案します。





## Yuya Matsumoto

自社開発だからこそ、  
お客様の課題解決にまっすぐ取り組める

現在、「ProVoXT」というクラウド型音声ファイル文字起こしサービスのプロジェクトを担当しています。この製品は、自治体の議会や民間企業の会議などの場面で利用されており、AI要約機能も搭載しています。時代の先端を行く製品開発に携われることは、とても刺激的です。また自社開発のため、自分が設計した製品がお客様の課題解決に役立っていると感じる瞬間も多く、その度に達成感を感じます。

私は就職活動のときから、自社開発をしているITメーカーに行こうと決めていました。アドバンスト・メディアとの出会いは、たまたま参加した大学の学内セミナーです。音声認識のリーディングカンパニーで、自社で製品の開発を行っている。エンジニアとしての成長には最

適な環境だと思い、入社しました。

入社当初はプログラムを書くことからスタートしましたが、最近はプロジェクトリーダーとして、プロジェクトの管理やメンバーのサポートなどを行う機会が増えてきました。本当に多くの経験をさせてもらっています。

仕事は自分の意思をもって取り組み、結果に繋げることで「自信・やりがい」を感じられます。

当社は自分で裁量をもって挑戦できる環境です。常に意思を持って仕事に取り組み、沢山の成功体験を積み上げ、エンジニアとしてもっと成長していきたいと考えています。

学生の皆さんも是非、自分の意思(軸)をもって、当社を選んでください。そして一緒に成長していきたいです。

## STUFF VOICE

01 ソフトウェアエンジニア  
松本 勇也

東京電機大学 工学部 卒



## Ami Uehara

無駄になる経験は一つもない。  
一つ一つの経験を大切に

現在、行政機関や大手企業などに議事録支援ツールの提案営業を行っています。当社の営業は、直接お客様とやり取りする「直販」と、販売パートナーを通して営業をする「パートナーセールス」があります。私は特に、販売パートナーとの関係性向上に力を入れてきました。販売パートナーが当社のファンになってくれば、より多くのお客様に当社の製品を届けることができます。もっと当社の製品を世の中に広げたいと思いながら、日々活動しています。

音声認識を仕事に活用することは、まだまだ一般的とは言えません。ですので、当社の製品を上手に活用し、「働き方が変わる」といった新たな価値をお客様に感じていただけた瞬間にとってもやりがいを感じます。ただ

製品を販売するのではなく、お客様の組織の課題解決、働く環境や文化を創造していくことが私の仕事であり、夢です。そのために、我々の製品の導入によってできること、できないことをきちんと説明しています。お客様と私が、未来の姿と一緒に具体的にイメージすることが大切であると考えているからです。

実は私は、学生時代に社会科の教員を目指していた時期がありました。大学時代の経験を活かし、入社後に議事録支援ツールを教育業界向けにアレンジしたアカデミックプランの企画販売も行いました。無駄になる経験は一つもありません。どんな経験も大切に、より多くのお客様の課題を解決できるよう邁進していきます。

## STUFF VOICE

03 コンサルティング営業  
上原 亜美

法政大学 文学部 卒



## Hayato Shibata

日々の研究が、  
社会の変革に繋がっている

現在、音声認識の研究を行っています。専門的にはなりませんが、音声認識の設計手法にEnd to Endというものがあります。この手法を用いた音声認識の精度向上、実用に向けた研究を日々行っています。

私は大学の学部生時代に音声認識に興味を持ち、大学院に進学してからも研究を継続していました。大学の友人は、「研究所」や「大企業」に就職をする方も多かったのですが、「研究したものをしっかりと社会実装している会社が良い」と考えたときに、アドバンスト・メディアが自分の考えに最も近いと感じ、入社しました。

入社して感じるのは、社内環境の良さです。若いメンバーも多く、切磋琢磨できる環境。研究に必要な不可欠なマシン環境。リモート

ワーク制度や時差勤務といった就業環境。全て整っており、研究に集中することができます。

研究は上手くいくこともあれば、思うような成果を上げられないこともあります。ただ、粘り強く続ける中で、少しずつ研究したものが製品に活用されるケースが出てきました。就職活動の際に思っていた、「研究のための研究ではなく、使う場面・使う人のことを考えた研究をしたい」という思いが実現しています。これからも自分の取り組んだことが、何かしら社会に反映されるよう研究を続けていきたいです。

失敗を恐れることなく挑戦ができる環境が、当社にはあります。社会の変革に繋がる研究を是非一緒に行いましょう。

## STUFF VOICE

02 AIエンジニア(研究職)  
柴田 駿人

東京工業大学大学院(※現:東京科学大学大学院) 工学院 卒

## Ayumu Manabe

経営に関わる責任ある仕事  
チャレンジを繰り返し成長していきたい

現在、財務経理部に所属しています。仕訳業務や諸経費の精算、子会社の会計業務などを担当しています。経理はルーティン業務が多いのですが、決まった仕事をただこなすのではなく、自分で考えやり方を工夫すると業務の改善や効率化に繋がります。ですので、任された仕事をきちんと行うだけでなく、少しでも周りの社員、会社に貢献できないかと考えながら仕事をするようにしています。

大学時代の私は、就職先として、地元の市役所を目指していました。地域貢献をしたいと考えていたからです。ただ残念ながら縁がなく、4年次の10月頃から民間企業への就職に切り替えました。卒業まで残り半年という時期からの再スタートで焦りもありましたが、アドバンスト・メディアに出会うことができ、素

敵な先輩に囲まれて楽しく仕事ができている。仕事も人生もすべてが思い通りになることはありません。それでも目の前の課題に集中し、成長を繰り返していけば少しずつ道が開けていくのだと感じています。

アドバンスト・メディアは上長との距離が近く、改善策や挑戦・実現したいことなどを伝えやすい環境があります。私は現在経理業務を担当していますが、近い将来財務業務を担当し、より責任ある仕事に挑戦したいと考えています。

名前のように夢に向かって、一步一步進んでいきます。

## STUFF VOICE

04 コーポレートスタッフ  
真鍋 歩夢

九州大学 法学部 卒

# Job Introduction



詳しい職種紹介を見る →

## 職種紹介

### ソフトウェアエンジニア

Engineering



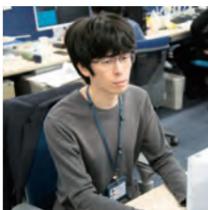
世界最高水準のAI音声認識「AmiVoice」や生成AIなどの要素技術などを用いた、ソフトウェアの開発を手がけます。業界に特化した言語データの収集・分析などを行い、それらをソフトに組み込みます。努力の末、作り上げたシステムは「新たな価値」としてマスコミで話題になることも。実際にさまざまな業界の業務改善に寄与する製品を手がけることができる仕事です。

#### > この仕事のやりがい

- 業界の主力となるような製品の開発に携われる
- 設計の自由度が高く、自分で考えて書いたコードが上手く動いた瞬間の達成感
- 自分が開発に携わった製品が社会で使われているのを見ることができる

### AIエンジニア(研究職)

Engineering



当社独自のAI音声認識「AmiVoice」のバージョンアップや付加機能の開発を目指し、より専門的な技術開発を手がけています。具体的には機械学習やディープラーニングを用いて認識精度を向上させたり、自然言語処理を用いて感情解析や要約機能の開発を行ったりしています。何度も調整を重ねて「人とキカイの自然なコミュニケーション」に向けて研究を進めます。

#### > この仕事のやりがい

- 専門性が高く、ハイレベルな研究に携わる機会がある
- 部署が掲げている研究テーマに沿って、自分の裁量でテーマを選定して研究を行える
- 研究環境も整っており、大学時代には経験できなかったような研究にチャレンジできる

### コンサルティング営業

Consulting Sales



当社のAI音声認識技術を活用して、クライアントが抱える課題を解決するさまざまなソリューションを提案します。ただニーズに当てはめるように商品を提案するのではなく、クライアントが本当に実現したいことを正しく理解し、どんな解決方法があるか、あらゆる角度から考えて提案を行う必要があります。そのため、分析力や提案力が大切になる仕事です。

#### > この仕事のやりがい

- 自分が提案した製品がお客様の業務効率化に貢献できるのを肌で感じられる
- お客様から「これだけ効率化ができた」といった感謝の言葉を直接頂ける
- 億単位の金額が動くプロジェクトなど、スケールの大きなビジネスのチャンスがある

### コーポレートスタッフ

Corporate Staff



経理・人事・法務・広報など、管理部門において多彩な活躍フィールドを用意しています。常に新しいことにチャレンジする当社では「事務処理をこなす」というより、「どうすればもっと良くなるか」を考え、積極的に動くことが求められます。上場企業の管理部門として、株主総会やCM制作に携わるチャンスも。その他働く社員の環境整備など、会社の未来を創る仕事です。

#### > この仕事のやりがい

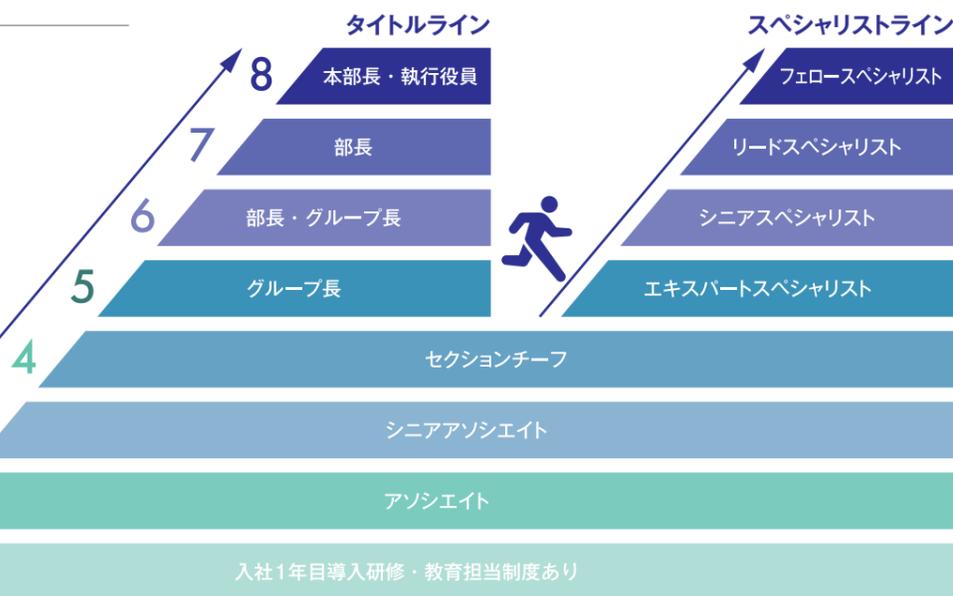
- 自分のアイデアで社員みんなの働き方が変わることもある
- 多くの人を巻き込む仕事も沢山あり、達成したときの感動が大きい
- 新しい挑戦を積極的に応援してくれる文化があり、思い切ってチャレンジができる

## LPGT NEXT

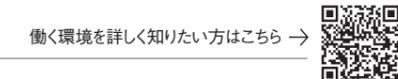
(Leader Players Growing Together)

### 人事制度

各等級ごとに目標を設定しリーダーとメンバーが共に成長しあえるような人事制度があります。一人ひとりが自分らしい強みを最大限発揮できるように「タイトルライン」、「スペシャリストライン」を用意。多様なキャリアデザインをサポートします。



# Working Environment



働く環境を詳しく知りたい方はこちら →

## 就業環境

### 勤務条件

勤務時間	9時30分～17時30分(休憩時間1時間) 1日7時間勤務を基本、時差勤務制度有
勤務場所	東京本社(リモートワーク制度有)
定年	65歳定年
有給休暇	入社初日から付与(半休取得可能、有休取得促進日、全社一斉有休日)
育児の短	子供が小学校4年生未満まで勤務時間の短縮可能

### 従業員の交流、モチベーション等

意識調査	年に一度、従業員個々の意識調査を実施し、各種制度の立案や見直しを実施
勉強会	製品や技術などの勉強会や研究開発成果に関する発表会の実施
社内交流会	ケータリングやアルコールを用意して社内交流会(マグネットDAY)を開催
社員表彰	会長賞、社長賞を中心とした優秀社員の表彰。永年勤続表彰(10年ごと)
創立記念	設立日である12月10日に全社員参加のパーティーを開催
サークル活動	サークル活動に対して、年間1人5,000円を会社から補助
自動販売機	社長のおごり自販機を設置。社員証を2名同時にかざすことで、飲み物代が無料に

ワーク・ライフ・バランス推進認定企業



2024年 豊島区認定

「仕事と育児・介護の両立」や「働きやすい職場づくり」などのワーク・ライフ・バランスに取り組み企業の認定を豊島区で行っています(初認定:2020年)。

## Leads To The Future

### 先輩たちが目指す未来・目標



# キミの声 人とキカイの 未来をつくる

*Let's get carved out the future with your voice.*



株式会社アドバンス・メディア

Advanced Media, Inc.

設 立 1997年12月10日  
上 場 市 場 東京証券取引所グロース市場(証券コード: 3773)  
所 在 地 本社/東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42階  
代 表 代表取締役会長兼社長 鈴木清幸  
U R L <http://www.advanced-media.co.jp>



コーポレートサイト  
はこちら

※弊社は(財)日本情報処理開発協会により、個人情報を適切に取り扱っている事業者であることを示す「プライバシーマーク」の付与認定を受けています。

